

58 コアオアシシギ

(チドリ目)

兵庫県ランク: B

Tringa stagnatilis

繁殖個体群:無 越冬個体群:無 通過個体群:B

環境省ランク:

種の概要

東ヨーロッパから中央アジア、アムール地方などで繁殖し、繁殖後はアフリカ南部、西アジア西部、アジア南部、オーストラリアなどに渡り、越冬する。春秋の渡りの時期に日本各地に渡来するが、本州以南では一部が越冬する。干潟、河口、湿地、水田、ハス田などに生息する。昆虫類の幼虫や甲殻類、オタマジャクシ、貝類などを採食する。

国内分布

北海道、礼文島、利尻島、天売島、本州、佐渡、舩倉島、隠岐、見島、四国、九州、対馬、壱岐、五島列島、甬島列島、宇治群島、屋久島、小笠原群島、硫黄列島、トカラ列島、奄美諸島、琉球諸島、大東諸島



写真提供：北野光良

(性別：不明)

県内分布 ★…2013年以降生息が確認されている市町

★神戸市、姫路市、尼崎市、★明石市、西宮市、伊丹市、★豊岡市、加古川市、赤穂市、三木市、高砂市、★南あわじ市、淡路市、★たつの市、★稲美町、播磨町

主要な選定理由

影響の人為性					生態の脆弱性 (特殊性)			学術上の 希少性	
個体数 激減	分布域 激減	餌の 可用性 の低下	特殊 競争 圧	特殊 捕食 圧	特殊 繁殖 環境	特殊 採餌 環境	ねぐ ぐら 休息 環境・	局 地的 繁殖	希 少
○	○	○				○	○		

県内における生息状況およびその他特記事項

ランク変更なし。

県内では主に4-5月と8-11月に生息する。かつては瀬戸内側で、単独個体が水辺の深みに胸までつかったり泳いだりする姿がよく見られた。近年は県中南部と北部の一部で少数が観察されていた。最近では観察記録が極めて少なくなった。

保護上の留意点

生物の多様性を守ることを目的とした定期的な池干しなどによるため池の維持管理が重要。草を刈り、水を入れる休耕田があるが、この鳥には貴重な採餌場となっている。